



弾道ミサイル落下時の 行動について



弾道ミサイルは、発射からわずか10分もしないうちに到達する可能性があります。ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、国から緊急情報を瞬時に伝える「Jアラート」を活用して、防災行政無線で特別なサイレン音とともにメッセージを流すほか、緊急速報メール等により緊急情報をお知らせします。

- ①速やかな避難行動
- ②正確かつ迅速な情報収集



Jアラート

(例) 直ちに避難。直ちに避難。直ちに建物の中、又は地下に避難してください。
ミサイルが落下する可能性があります。直ちに避難してください。
(テレビ・ラジオ等でもご確認ください。)

メッセージが流れたら

落ち着いて、直ちに行動してください。

- 屋外にいる場合** 近くの建物の中に避難してください。
- 建物がない場合** 物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守ってください。
- 屋内にいる場合** 窓から離れるか、窓のない部屋に移動してください。

近くにミサイルが落下した場合

- 屋外にいる場合** 口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上に避難してください。
- 屋内にいる場合** 換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして屋内を密閉してください。

本郷・沖内・寧楽・住吉・達布地区の皆さんへ

ミサイルが発射され、J-アラートによる情報伝達があった場合、各地区の消防器具置場のサイレンが10秒間吹鳴されます。(テレビ・ラジオ等でもご確認ください。)

◆サイレン音について

J-アラート

10秒間×1回

※今回新たに設定。
★火災とお間違いのないようお願いいたします★

毎日正午

30秒間

近火信号

3秒吹鳴 2秒休み×12回

出場信号(火災時)

5秒吹鳴 6秒休み×5回

演習招集信号(訓練)

15秒吹鳴 6秒休み×3回